



日本教育新聞社

〒105-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8
虎ノ門夢平タワー8F Phone. 03-5510-7800
第5972号付録 昭和49年12月10日第3種郵便物認可

ねぶた祭りは青森県が誇る郷土芸能。形や大きさで違いはありますが、ねぶたやねぶたには多くの電球や蛍光灯が必要です。青森ねぶたの場合、1台につき約1,000～1,500個(※)の照明を使用。最近ではLED電球を導入したり、再利用できる木材や白熱電球などをくり返して使うなど、省エネに取り組んでいます。

(※)ねぶたの家 ワ・ラッセ調べ

使える電球や木材は来年も再利用！

五所川原立佞武多「陰陽 梵珠北斗星」

写真協力／五所川原市経済部観光物産課

夏祭りのエコに挑戦！

LED導入や骨組みの再利用で、より省エネに！



すべてにLEDを使い、大幅に節電！
青森ねぶた「十和田湖伝説 ハノ太郎と南祖坊」

写真協力／ねぶたの家 ワ・ラッセ

扇内部の骨組みはくり返し使用！

弘前ねぶた「悪源太義平、雷神と化して平清盛を悩ます」
写真協力／公益社団法人 弘前観光コンベンション協会

22が違う！
省エネねぶた

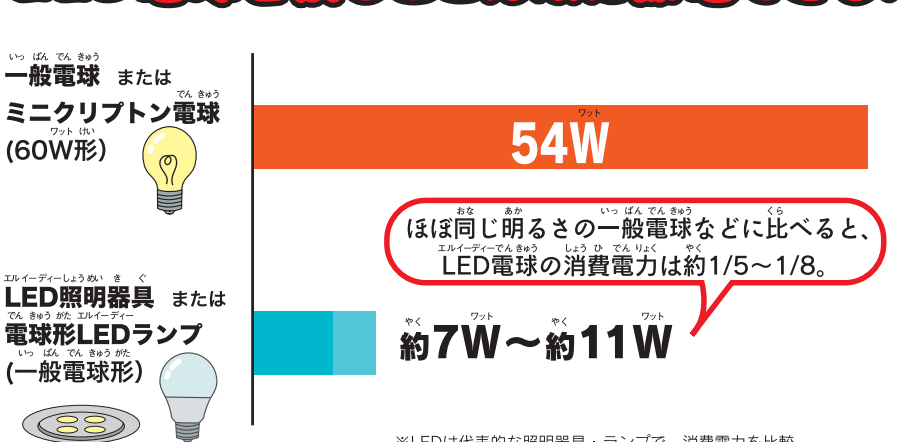
消費電力が少ないLEDは
寿命も長い！

省エネ+使い回して
祭りがエコになる！

揺れに強いLEDは
運行中に電球が切れにくい！

LEDは熱の放出が少なく
ろうの溶け落ちが防げる！

LED電球を使うとこんなに節電できる！



ねぶたにLED電球を使うと、節電のほかにもメリットがあります。どんなことがプラスになるか、みんなで意見を出しあったり、インターネットで調べてみましょう。

問題